

平成 30 年 6 月 26 日

児童・生徒等の統計リテラシー向上のための取組を実施します

総務省では、小・中学生が統計に親しみを持ち、自ら統計データを利用できるよう、小・中学生向け統計データ検索サイト「キッズすたっと～探そう統計データ～」を開発し、本日、公開しました。

また、高校生、大学生等が統計の有用性を理解し、統計データを適切に活用できるようになることを目的に、独立行政法人統計センター等と協力して、「統計データ分析コンペティション」を開催します。

○ 「キッズすたっと～探そう統計データ～」を公開します

統計データを簡単に探せるよう、小・中学校の教科などに沿ってデータを整理しています。これにより、小学生・中学生ごとに、教科書に記載されている用語や教科・単元から検索ができます。本日、公開しました（別紙1参照）。

【キッズすたっと～探そう統計データ～】

<https://dashboard.e-stat.go.jp/kids/>

※本サイトは、統計データや統計APIを活用したアイデアコンテスト「STAT DASHグランプリ2016」で総務大臣賞を受賞した「小中学生のための統計情報ポータルサイト「e-Stat Junior」の提案」を参考に実用化しました。

○ 「統計データ分析コンペティション」を開催します

高校生、大学生等を対象に、「統計でみる市区町村のすがた」の統計データを用いた分析結果を募集し、アイデアと解析力を競います。本日、募集を開始します（別紙2参照）。

上記のほか、身近なデータをアニメーショングラフ等で視覚的に紹介するコンテンツ「デジタルデータブック」の開発や、新学習指導要領に合わせた新たな統計学習サイトの構築など、児童・生徒の統計リテラシー向上のための取組を順次実施していきます（別紙3参照）。

※統計リテラシーとは、統計の有用性を理解し、統計データを活用していく能力のこと。

（別添資料）

- 別紙1 「キッズすたっと～探そう統計データ～」の概要
- 別紙2 「統計データ分析コンペティション」の開催
- 別紙3 児童・生徒の統計リテラシー向上のための取組

（連絡先）

【全体に関する問合せ】

統計局統計利用推進課

担当：本橋課長補佐 西田係長

電話：03-5273-1023（直通）

E-mail：y-senryaku_atmark_soumu.go.jp

【「統計データ分析コンペティション」に関する問合せ】

（独）統計センター経営審議室

担当：久保課長代理

電話：03-5273-1206（直通）

E-mail：statcompe_atmark_nstac.go.jp

※スパムメール防止のため、「@」を「_atmark_」と表示しています。送信の際は「@」に変更してください。

「キッズすたっと～探そう統計データ～」の概要

小・中学生が、教科書にある言葉などから統計データを探ることができる統計データ検索サイトを公開します。（6月26日公開）

- 小学生 2 教科・中学生 4 教科の単元別に、統計データの検索が可能
- 入力されたキーワードから統計データに関連の深い用語の候補を表示

The screenshot shows the website interface for 'Kids Start' statistics search. It is divided into two sections: '小学生' (Elementary School) and '中学生' (Middle School). The interface includes a search bar, a keyword search box, and a main unit selection box. Callouts 1 through 4 explain the following features:

- 1 教科・単元から選べます (Select by subject and unit)
- 2 キーワード（教科書にある言葉など）から検索できます (Search by keywords (words found in textbooks, etc.))
- 3 地域（国内、諸外国）から選べます (Select by region (domestic, foreign countries, etc.))
- 4 分野（人口、農業など）から選べます (Select by field (population, agriculture, etc.))

Additional text on the page includes: 'このサイトを上手に使うためには' (To use this site well), '地域(ちいき)からさがす' (Search by region), 'キーワードからさがす' (Search by keyword), and '主な単元(教科の内容)からさがす' (Search by main unit (subject content)).

高校生、大学生等が統計の有用性を理解し、統計データを適切に活用できるように、市区町村別統計データの分析に関するコンペティションを開催します。（6月26日募集開始）

□概要

e-Statの「統計でみる市区町村のすがた」の統計データ※を用いた分析結果を募集し、アイデアと解析力を競うことで、高校生、大学生等の統計リテラシーの向上を図る。



※ e-Stat（政府統計の総合窓口）には、人口・世帯、経済基盤、教育、居住、健康・医療、福祉・社会保障など国民生活全般の実態を示す11分野、795項目の市区町村別統計データを収録
今後、収録データの一層の充実や、類似する市区町村を比較する機能の拡充などを予定

□募集・表彰

- 平成30年6月26日（火）から、高校生部門及び大学生・一般部門の2部門において、分析結果を募集（締切：9月18日（火））
- 優良な分析結果については、平成30年11月の全国統計大会等において表彰予定（「総務大臣賞」等）

詳しくは募集ページ(<https://www.nstac.go.jp/statcompe>)を御覧ください。



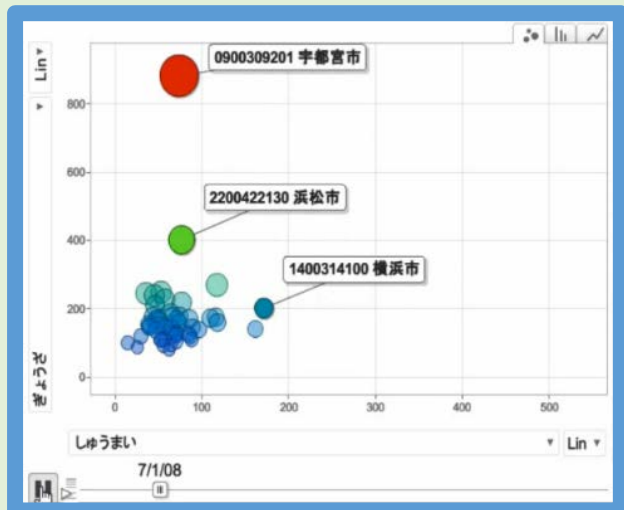
□主催

総務省・独立行政法人統計センター・一般財団法人日本統計協会

児童・生徒が、統計に親しみを持ち、自ら利用することができるよう、「デジタルデータブック」の開発を始め、様々な取組を実施します。
(平成30年度～)

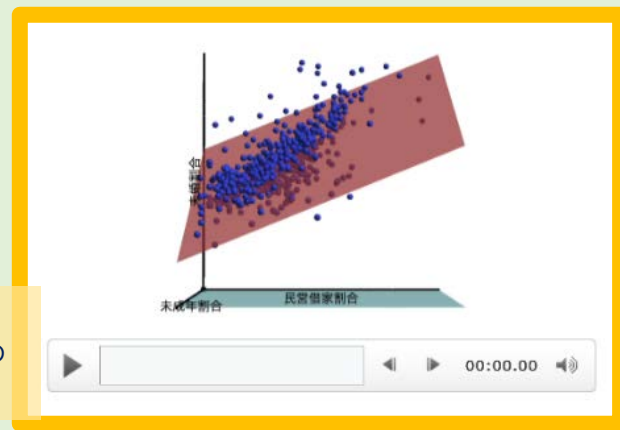
小・中学生向けデジタルデータブックの開発

小・中学生が興味を持つ身近なデータを、時間とともに動くアニメーショングラフ等で視覚的に紹介し、統計への興味や関心を高めるコンテンツを開発します。



各地域の「ぎょうざ」と「しゅうまい」の消費の状況を円の位置と大きさで示しています。2008年からの変化が分かります。

各地域の人口などの状況を三次元の空間上にプロットして、相関関係を示しています。その位置関係を三次元の各方向から見られます。



児童・生徒、教育関係者のためのコンテンツ等の提供



【新学習指導要領※に合わせた取組】

- ・新たな統計学習サイトの構築
- ・子どもプログラミング教室の拡充
- ・先生のための授業モデルの充実

※平成32年4月実施